

発行 市川市消防局
〒272-0021 市川市八幡1丁目8番1号
TEL 047-333-2111(代) FAX 047-333-8181
ホームページ <http://www.city.ichikawa.lg.jp/>
※右のQRコードから消防局のホームページへ直接アクセスできます。

▼QRコード



火災・救急件数(7月末日現在)

- ◆火災 46件【前年比 -15件】
- ◆救急 12,771件【前年比 -27件】



【問い合わせ】
消防局 救急課 Tel 333・2111
(音声ガイダンス②番)〔平日の9時から17時〕

【開催日時】
平成28年9月3日(土) 13時00分から15時30分

【開催場所】
市川市鬼高1丁目1番1号ニッケコルトンプラザ内
「コルトンホール」及び「タワーコート」

ぜひ 救急広場へ

9月9日は「救急の日」ということをご存じですか。消防局では、救急医療及び救急業務に関する知識の普及を図るとともに、応急手当の重要性についての認識を高め、さらに救急車の適正な利用方法を知っていただくことを目的に、今年も救急医療週間(9月4日から10日)が始まる前日に救急広場を開催いたします。救急広場では、消防職団員及び婦人消防クラブの応急手当普及員によるAED(自動体外式除細動器)を使用した救命処置法や、けがをした人に応急手当を行う方法などを体験しながら学ぶことができます。また、こどもから大人まで楽しく体験・学習ができるように各イベントコーナーも用意していますので、みなさまお誘いあわせのうえ是非ご来場ください。



暑さにより、気分が悪くなった方を見かけたら、涼しい場所につれて行き、本人に動揺を与えないようベルトや衣類をゆるめ、安静にして休ませてください。屋外であれば、日陰や風通しの良い場所へ、また、屋内であれば冷房や扇風機、うちわなどを利用しましょう。

さらに、スポーツドリンク等で水分を補給し、アイスパック・氷・冷たいタオルを使用して、首、わきの下、足の付け根などを冷やすことも効果的です。なお、意識障害やけいれん等が認められる場合はためらわず119番通報し、救急車を要請してください。

覚えて安心・応急手当

8月も終わりに近づきましたが、まだまだ厳しい残暑が続いています。今年も全国各地で、猛暑により熱中症で病院へ救急搬送された方が多く、市川市も例外ではありません。健康な毎日過ごすために、熱中症対策をおこないましょ。近年、熱中症の疑いで救急搬送されるケースでは、炎天下での労働やスポーツを行っている方が多くなっています。

また、高齢者の方が室内にいて熱中症になり、救急搬送されることも増えていますので、冷房や扇風機等を活用しましょう。

残り少ない夏 熱中症にご注意!



局長の 消防紹介

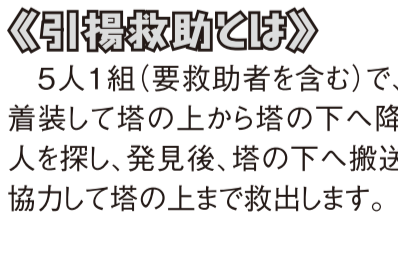
みなさま、こんにちは。消防局長の高橋文夫です。このコーナーは、少しでも消防について知ってもらうためのものです。

消防では、救助技術の高度化に必要な基本的要素を練磨することを通じて消防救助活動に不可欠な体力、精神力、技術力を養い、市民の消防に寄せる期待に応えることを目的に救助大会(県・関東・全国)を実施しています。今回は、その中の一部、陸上の部の団体種目を紹介します。



《ロープアワック救出とは》

4人1組(要救助者を含む)で、2人が水平に張られているロープを渡り(20メートル)対面する塔の上へ進入し、助けを求めている人をロープで確保し、けん引して救出します。
※要救助者とは、救助される役の者をいいます。



《引揚救助とは》

5人1組(要救助者を含む)で、2人が空気呼吸器を着装して塔の上から塔の下へ降り、助けを求めている人を探し、発見後、塔の下へ搬送します。そして、4人で協力して塔の上まで救出します。



《障害突破とは》

5人1組(補助者を含む)で、4人が緊密な連携の下、一致協力して災害現場での障害物を想定し、「乗り越える」「登る」「渡る」「降りる」「濃煙を通過する」などの様々な状況を突破します。



第45回 全国消防救助 技術大会出場!

去る、7月13日(水)に神奈川県厚木市で関東地区指導会が行われ、水上の部・溺者救助において、本市代表の石川チームが2位で通過し全国大会へ出場します。

※種目：溺者救助とは、3人1組(要救助者を含む)で救助者と補助者の2人が協力して浮環(うきわ)にロープを結んだ後、補助者が浮環をプール内へ投げ入れ、救助者が25メートル先の要救助者の位置まで浮環を搬送し、これに要救助者をつかまらせ、補助者がロープをたぐり寄せて救助する訓練です。

市川市消防局隊員全国大会に向けて最終調整!

この大会は、昭和47年から毎年開催されており、県大会、関東地区指導会を勝ち抜いた救助隊員が集まり、日頃から鍛え抜いた救助技術を披露する大会です。

全国大会は、消防レスキューの甲子園とも言われ、陸上の部7種目、水上の部7種目が行われます。

先日、高橋文夫消防局長は隊員達と共に、大久保博市川市長に全国大会出場の報告を行いました。

隊員達は市川市長からの激励を受け、士気が最高潮に達し、全国大会に向けての最終調整に入っています。

【出場隊員】石川 昌弘・山本 克也・吉野 航



夏にも火災の危険が潜んでいます!

○長期間の使用による扇風機で火災発生?

使用中の扇風機から出火し、下に敷いていたゴザと畳が燃え、消火の際に足にやけどを負うという事例が過去に他市でありました。

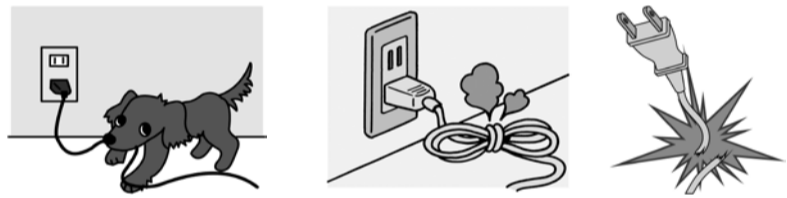
長期間の使用により部品が劣化して発火する危険性が高まります。

スイッチを入れても、羽が回転しなかったり、焦げ臭いにおいがするなど、異常があれば、発煙や発火の危険がありますので使用を中止して、販売店やメーカーにご相談ください。

また、コンセントコードの取扱いにも十分注意してください。

○扇風機のメンテナンス

- ・焦げ臭いにおいがしないか。
- ・モーターが異常に熱くないか。
- ・羽根の回転が遅くないか。
- ・回転がぶれていないか。
- ・モーターから異常な音がしないか。



市川市消防団員 募集中!



近年、全国的に消防団員が減少傾向にあるとともに高齢化しており、本市においても同様の状況であることから、消防団の装備の拡充や処遇の改善に努めているところです。

このような中、これからの地域防災力の充実強化のためには、消防団の力が重要であり、次世代を担う若い人達(大学生・専門学校生)の力が求められていますので、多くの方の消防団への入団をお待ちしております。

また、市川市消防団では女性の消防団員も活躍しております。主な活動は、消防に関する各種イベントに参加し救急の応急手当普及員としての活動や消防職員と一緒に火災予防のために高齢者宅への住宅防火訪問を実施するなどです。女性の方の入団もお待ちしております。

【応募資格】市川市内在住または在勤で18歳以上の健康な方(消防団には、学生、会社員、OL、自営業者及び主婦など様々な人が入団しています。)

【問い合わせ】消防局 警防課
TEL 3333-2111 (音声ガイダンス③番)

大規模災害発生時には 落ち着いた行動で安全な帰宅を

大規模な災害が発生すると公共交通機関が混乱し、帰宅が困難になることが予想されます。しかし、多くの人が一斉に徒歩で帰宅を始めると火災や建物からの落下物などにより負傷する危険があるばかりでなく、災害時に優先されるべき救助活動の妨げとなることもあります。

【むやみに移動を開始しない】

- まずは自分の身の安全を確保しましょう。
- 職場や集客施設等の安全な場所にとどまりましょう。
- 災害用伝言サービスにより家族の安否や自宅の無事を確かめましょう。
- 交通情報や被害情報などを入手しましょう。

【日頃から準備しておきたいこと】

- 職場などに歩きやすいスニーカーや懐中電灯、手袋、飲料水、食料、携帯ラジオや地図などを用意しておきましょう。
- 事前に家族などと安否確認の方法や集合場所を話し合っておきましょう。
- 徒歩やバスによる帰宅経路の状況をはじめ、コンビニなどの場所を確認しておきましょう。



救命講習会のご案内 「救える命」がそこにある

1. 受講対象者
市内在住または在学、在勤で中学生以上の方

2. 講習内容及び日程
(8月21日から10月25日開催分)

- ① 普通救命講習Ⅰ
(成人に対する自動体外式除細動器を使用した心肺蘇生法及び異物除去法)
8月21日(日)・8月23日(火)
9月7日(水)・9月25日(日)
9月29日(木)・10月8日(土)
10月12日(水)・10月25日(火)
9時から12時
- ② 普通救命講習Ⅲ
(小児・乳児に対するAEDを使用した心肺蘇生法・異物除去法)
10月19日(水)
9時から12時
- ③ 外傷に対する応急手当講習
9月16日(金)
9時から12時

3. 定員 各日程とも30名
4. 講習場所
市川市消防局5階ホール

5. 申込み方法
8月開催は8月1日(月)より
9月開催は9月1日(木)より
10月開催は9月26日(月)より
電話にて受付を行います。
※受付時間(平日9時から17時)

6. 申し込み先
消防局 救急課
TEL 3333-2111
(音声ガイダンス②番)

